

(1) 就労継続支援A型(雇用有)の算定除外:上記【前年度の賃金・工賃実績額】のうち、サービス利用開始時に予見できない理由により労働時間が4時間未満となった者(90日分を限度)について算定除外日のみ記載してください。(上記から差引)

氏名	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計		予見できない事由			
	就労実績 日数	賃金 月額		就労実績 日数	賃金 月額																									
	時間		時間		時間		時間		時間		時間		時間		時間		時間		時間		時間		時間		時間					
2 武田 聡			15	58	47,618	15	58	47,618	22	86	73,606	17	64	52,544	18	70	57,470											87	336	精神の状態による
7 中西 高彦	12	47	40,219	8	29	24,897	3	12	10,278																			23	88	精神の状態による
14 宇都宮 己喜男															0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	入院
27 星加 真由	15	49	39,819	11	29	23,399	14	49	40,229																		40	126	精神の状態による	
																											0	0		
																											④ 150	② 550		

(2) 就労継続支援B型の算定除外:上記【前年度の賃金・工賃実績額】のうち、複数の日中活動に係る障害福祉サービス利用者、人工透析等通年かつ毎週1回以上通院が必要な者について算定除外月のみ記載してください。(上記から差引)

氏名	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計		工賃支払対象者月数		
	就労実績 日数	工賃 月額		就労実績 日数	工賃 月額																								
	時間		時間		時間		時間		時間		時間		時間		時間		時間		時間		時間		時間		時間				
																												0	0
																												0	0
																											0	0	
																											0	0	
																											0	0	
																											0	0	
																											②	0	④ 0

○就労継続支援A型の基本報酬(1日の平均労働時間数)

【前年度の賃金・工賃実績額】欄に全体数(雇用有)を記入し、そのうち、該当がある場合は(1)就労継続支援A型の算定除外欄にも記入(全体数から差引)

算定式: 前年度実績において、雇用有の利用者の労働時間合計数を当該利用者の延べ利用日数で除して得た値(算定除外を除く)

$$\left(\frac{38,937 \text{ 時間}}{8,540 \text{ 日}} - \frac{550 \text{ 時間}}{150 \text{ 日}} \right) = 4.575540855 \text{ 時間}$$

①労働時間合計数 ②算定除外労働時間 ③延べ利用日数 ④算定除外利用日数 1日の平均労働時間数

○就労継続支援B型の基本報酬(1人あたり平均工賃月額)

【前年度の賃金・工賃実績額】欄に全体数を記入し、そのうち、該当がある場合は(2)就労継続支援B型の算定除外欄にも記入(全体数から差引)

算定式: 前年度実績において、支払った工賃総額を各月の工賃支払対象者の総数で除して得た値(算定除外を除く) ※重度者支援体制加算(I)の対象事業所は、2千円を加えた額を報酬算定上の平均工賃月額とする。

$$\left(\frac{33,890,007 \text{ 円}}{427 \text{ 人}} - \frac{0 \text{ 円}}{0 \text{ 人}} \right) = 79,368 \text{ 円}$$

①支払工賃総額 ②算定除外工賃額 ③各月の工賃支払対象者の総数(全利用者の利用月数合計) ④算定除外対象者数

重度者支援体制加算(I)の対象事業所(障害基礎年金1級受給者が半数以上いる場合)は、左の額に2,000円を加える